



と き め き  
おおいた土木未来プラン  
2015  
(改訂)

いのち  
生命を紡ぐ県土づくり

# 計画改訂の趣旨

土木建築部の長期計画である「おおいた土木未来プラン2015」は、国土強靱化や地方創生など時代の変化に対応し、新たな課題を乗り越え、世代を超えて恩恵を受けることのできる県土づくりを進めるため、平成28年3月に策定しました。

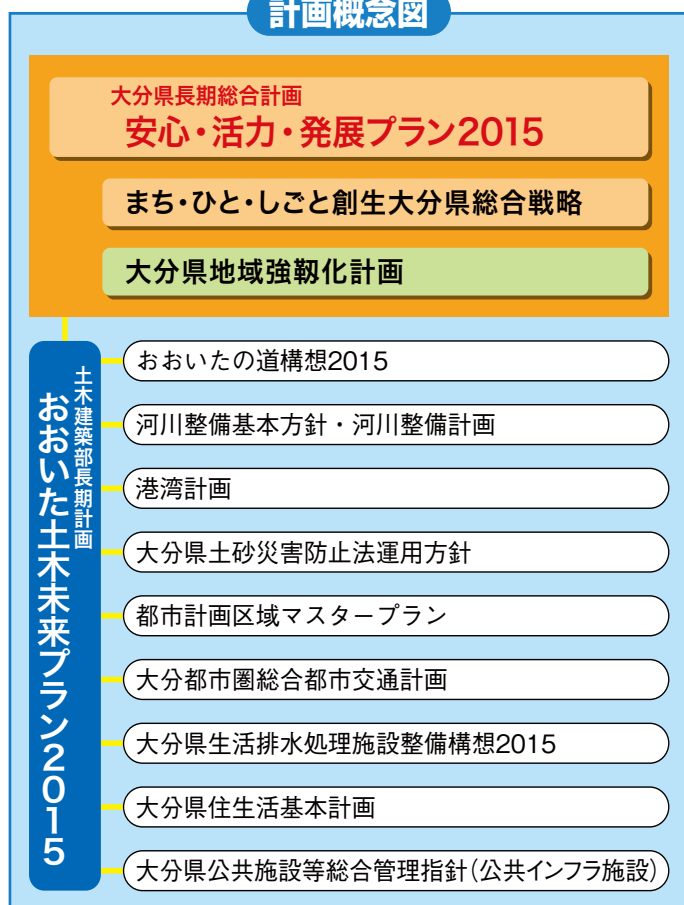
これまで、本プランに基づき、安心・活力・発展の県土づくりを着実に進めてきたところですが、計画策定から4年が経過し社会情勢もめまぐるしく変化していること、上位計画である大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」が改訂されたことなどを踏まえて、新たな課題への取り組みを盛り込み、より効率的・効果的な整備を目指す上で必要な見直しを行いました。

## 計画の性格・役割

本計画は、令和2年3月に改訂された大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」を補完するとともに、土木建築部が所管する各種計画を推進するにあたっての基本的な考え方を示すものです。

多くの方々が、今後の県土づくりに希望と共感を持てるよう社会資本の整備や維持管理の基本的な考え方や方向性、進め方を記載しています。

### 計画概念図



## 時代の要請

大分県が将来目指すべき姿とその実現に向けた政策の基本方向を定めるため、3つの時代の要請を土木建築行政の視点で整理しました。

### 大分県版地方創生の加速前進

- 人口減少の克服と元気な地域づくりの実現
- 建設産業の担い手確保と女性の活躍
- 九州の東の玄関口としての拠点化 等

### 先端技術への挑戦

- 先端技術の積極的な活用
- 先端技術に対応した人材の育成
- 効率的・効果的な社会資本整備の推進 等

### 強靱な県土づくり

- 今後起こりうる豪雨等の気象現象にも対応できる抜本的な対策
- ソフト・ハードを含めた地震・津波への防災・減災対策
- 社会インフラの老朽化対策 等

## 計画の期間

この計画の期間は平成28年度を初年度として、大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」の目標年度と同じ令和6年度を最終目標年度とする9年間とします。



# 県土づくりの進め方

『「<sup>いのち</sup>生命」を<sup>つむ</sup>紡ぐ県土づくり』を基本理念とし、強靱な県土づくりや地方創生の加速前進などの時代の要請を踏まえた新たな課題への対応を具体的な施策として3つの分野に織り込み、安心な暮らしを守り、地域の活力と発展を支える県土づくりを進めます。

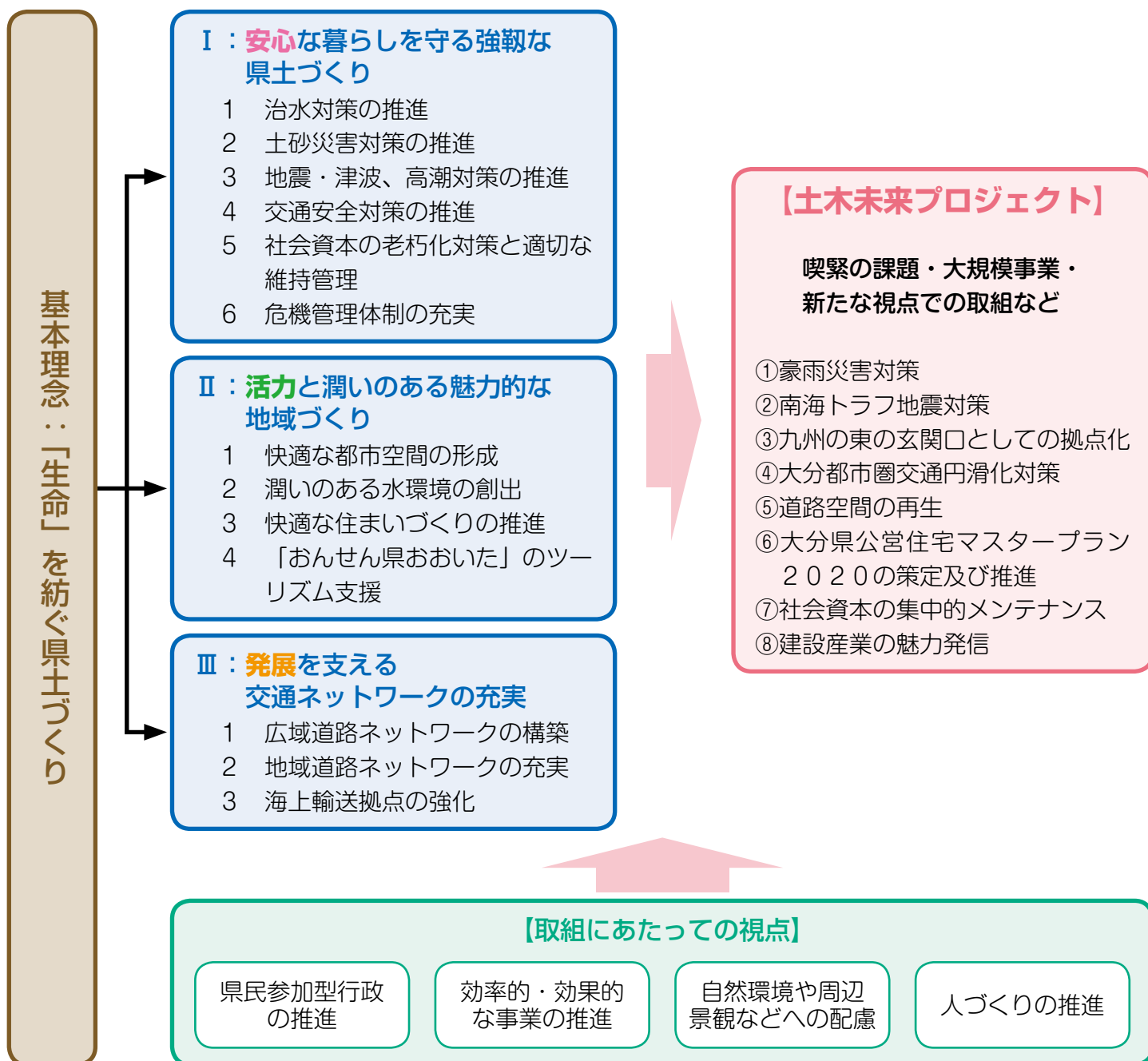
## 基本理念

過去、現在、未来にわたって、それぞれの社会資本がその使命を果たし、世代を超えて――

- 造った人、関わった人の想い（生命）がこもり、
- 利用する人々の安全・安心（生命）が守られ、
- 次世代の人々（新しい生命）がその価値を讃えるような

“「生命」を紡ぐ県土づくり”を進めることを基本理念とします。

## 施策体系図



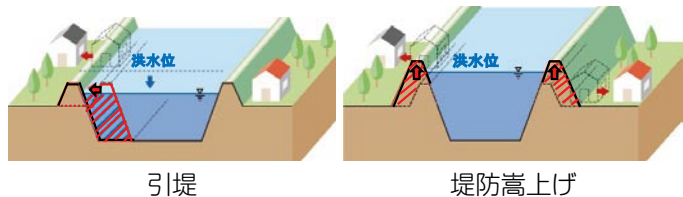
# 県土づくりの3つの分野

## 分野1 安心な暮らしを守る強靱な県土づくり

### 安心 ① 治水対策の推進

頻発・激甚化する豪雨災害から県民の命や財産を守る強靱な地域を目指し、治水ダムの整備や河川改修、迅速・的確な避難体制等の支援など、ハード・ソフト両面から、近年の気候変動を踏まえた抜本的な治水対策を推進します。

(河川改修の事例)



引堤

堤防嵩上げ

### 安心 ② 土砂災害対策の推進

土砂災害による人的被害のない地域を目指し、砂防施設の整備や実効性のある避難行動を確保する取組を推進します。

(砂防施設の整備事例)



砂防えん堤工



待受擁壁工

### 安心 ③ 地震・津波、高潮対策の推進

突然発生する大地震に事前に備えるため、県経済の要である大分臨海部コンビナートの護岸等の強化、緊急輸送道路上の橋梁や建築物の耐震化、津波・高潮被災時等の道路啓開地区別実施計画に基づく対策等をハード・ソフト両面から総合的に推進します。



橋梁耐震化の事例

### 安心 ④ 交通安全対策の推進

人に優しく安心して利用できる道路を目指して、未就学児や児童などが安全に利用できる歩道等の整備や事故危険箇所の事故防止対策等を推進します。



歩道の整備事例



防護柵の設置事例

### 安心 ⑤ 社会資本の老朽化対策と適切な維持管理

将来にわたって社会資本の信頼性を確保するため、引き続き「アセットマネジメント」に取り組むとともに、ドローン等の先端技術についても積極的に活用しながら、持続可能で効率的な維持管理を推進します。



トンネルの定期点検



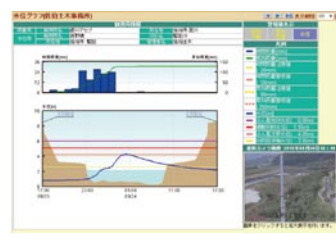
ドローンによる橋梁点検

### 安心 ⑥ 危機管理体制の充実

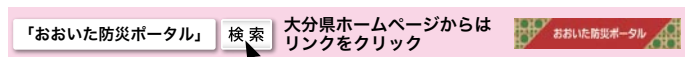
土木事務所が地域の総合防災センターとして機能するように、平常時から危機管理を意識した取組を進めるとともに、災害時の体制の整備や県民への災害情報提供の充実・強化を進めます。



河川護岸の応急措置



雨量・水位などの情報提供





# 県土づくりの3つの分野

## 分野2 活力と潤いのある魅力的な地域づくり

### 活力 ① 快適な都市空間の形成

交通渋滞の緩和を図る道路整備や、まちの顔となる都心部の道路空間の再生、自転車通行空間の整備、住民の憩いの場となるような都市公園の整備など、快適な都市空間の形成を推進します。



大分を代表する温泉地  
鉄輪の無電柱化  
(イメージ)  
(国道500号: 別府市)

大分スポーツ公園  
(大分市)



### 活力 ② 潤いのある水環境の創出

子どもたちが楽しく泳ぎ、遊べる、きれいな川や海を目指して、生活排水処理対策や良好な河川・海岸環境づくり、住民参加の水環境づくりを総合的に推進します。



良好な河川環境の創出  
宮川 (由布市)

各種イベント  
での啓発活動



### 活力 ③ 快適な住まいづくりの推進

安心・安全で安らぎのある快適な住まいを目指して、住宅セーフティネットの推進や県営住宅の建替・改善、子育て・高齢者世帯へのリフォーム支援、木造住宅の普及・振興、市町村と連携した空き家対策等に取り組みます。



県営住宅における子育て世帯向改善事例



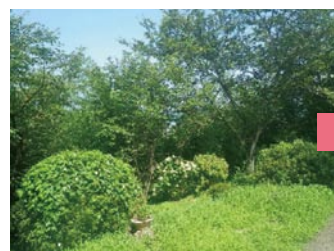
子育て・高齢者世帯へのリフォーム支援  
(内部のリフォーム事例)

### 活力 ④ 「おんせん県おおいた」の ツーリズム支援

「日本一のおんせん県おおいたツーリズム戦略」を支えるため、主要観光地を結ぶ道路整備や良好な景観の保全・再生・創出、おもてなし道路管理や観光施策などと連携した取組等を推進します。



歩行者や自転車が通行しやすい道路空間の整備



景観支障木の伐採による既存の観光資源の再生  
吉弘嘉兵衛統幸陣所跡地 (別府市観海寺)

# 県土づくりの3つの分野

## 分野3 発展を支える交通ネットワークの充実

### 発展 ① 広域道路ネットワークの構築

「暮らしの道」「活力の道」「命をつなぐ道」である高速道路ネットワークの強化に向け、東九州自動車道等の暫定2車線区間の4車線化に向けた取組や高速道路を補完する地域高規格道路の早期整備等を推進します。



整備の進む  
中九州横断道路  
(大野竹田道路)



整備の進む  
中津日田道路  
(三光本耶馬溪道路  
中津IC～田口IC間)

### 発展 ② 地域道路ネットワークの充実

地域の暮らしや産業を支える道づくりを進めるため、地域ネットワークの整備や中山間地域等の生活道路の整備を推進します。



線形改良等による局所改善



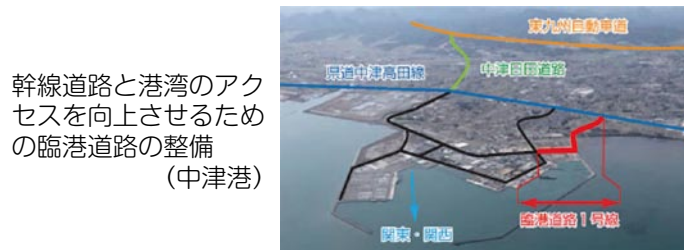
路肩拡幅による通行空間の確保

### 発展 ③ 海上輸送拠点の強化

九州の東の玄関口としての人の流れ、物の流れの拠点化に向け、新たなニーズに対応した港湾機能の強化やフェリーターミナルの整備、幹線道路と交通アクセスの向上、取扱貨物量増加に向けた創貨・集荷促進等を推進します。



モーダルシフトにより  
活躍するRORO船  
(大分港)



幹線道路と港湾のアクセスを向上させるための臨港道路の整備  
(中津港)



広域道路ネットワークと海上輸送拠点の現状



# 取組に当たっての視点

各施策の推進に当たっては、共通の基本的な考え方や留意事項として掲げた以下の4つの視点に立って行います。

## ① 県民参加型行政の推進

地域の意見やニーズを取り入れ、利用者の満足度を高めるため、構想、計画、実施、管理の各プロセスにおいて、各種団体や地域住民等との協働や県民の要請に対する迅速な対応を実施します。



耶馬溪道路山移4号線の完成に併せ、地元高校生による書道パフォーマンスを実施



職員による迅速な対応状況  
(河川に流失した油が流下しないよう作業)

## ② 効率的・効果的な事業の推進

限られた予算の選択と集中による有効活用や事業の透明性確保等のため、事業実施の各過程(計画・設計・工事・維持管理)において、事業評価、品質確保、先端技術の活用による生産性向上、事業執行マネジメント、価値向上の取組を実践します。



先端技術の活用  
(ICT建設機械)

## ③ 自然環境や周辺景観などへの配慮

豊かで美しい自然や景観を保全・形成するため、自然環境や景観への配慮、循環型社会や低炭素社会への対応に取り組みます。また、全ての人々が利用しやすく、全ての人に配慮したユニバーサルデザインの考え方を踏まえた公共施設の整備、改善に取り組みます。



景観に配慮した防護柵に更新  
(国道213号(豊後高田市)からの眺望)

多目的トイレの設置  
(県立総合文化センター)  
(大分市)



## ④ 人づくりの推進

社会資本の整備や維持管理及び災害時の対応を地域で支える建設産業の担い手の確保・育成に取り組みます。また、本プランを実行していく土木建築部職員の人材育成にも取り組みます。



U・I・Jターンの促進のための広報

ドローン操縦講習会  
(職員研修状況)





# 土木未来プロジェクト

3つの分野の各施策や取組に当たっての視点の中から、喫緊の課題への対応や大規模事業、新たな視点での取組などを以下の8つのプロジェクトとして重点的に推進します。

## ① 豪雨災害対策

竹田のまちと暮らしを守る  
～繰り返される洪水被害から～

玉来ダムの早期整備による治水効果発現



工事進捗状況（令和2年3月撮影）

頻発・激甚化する豪雨災害から、  
かけがえのない命を守る

改良復旧事業等による再度災害の防止・軽減  
～緊急的な治水対策～



小野川完成状況（日田市）

頻発・激甚化する土砂災害から、  
かけがえのない命を守る

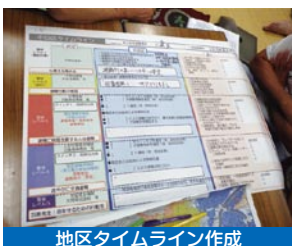
実効性のある避難行動を確保する取組の推進  
～大分県土砂災害避難促進アクションプログラム～



ハザードマップ再点検



まち歩き



地区タイムライン作成



避難訓練

「住民主体」で地域のリスクや課題、行動計画を整理し、  
地域の実情を反映した避難訓練を実施

## ② 南海トラフ地震対策

大分臨海部コンビナートと市街地を守る  
～県経済の要・日本経済の要～

護岸の耐震化や強化による  
大分臨海部コンビナートの強靱化



整備イメージ

津波浸水予測と防護のために必要な護岸

人命救助の時間軸 命のリミット72h  
～緊急輸送体制を早期に確保するために～

緊急輸送道路の橋梁耐震化、啓開ルートの  
のり面崩壊対策と道路啓開の確実な実施に  
向けた体制の構築

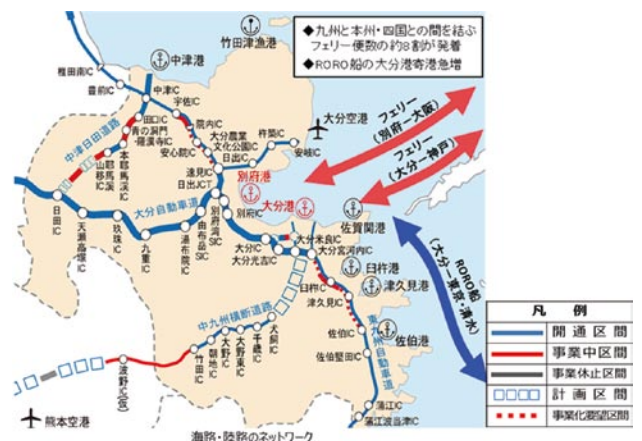


救命・救急、復旧活動に向け迅速な道路啓開が必要

## ③ 九州の東の玄関口としての拠点化

人の流れ・物の流れを活性化させ、  
大分県版地方創生を加速前進

拠点化に向けた港湾の整備や  
地域高規格道路の早期整備





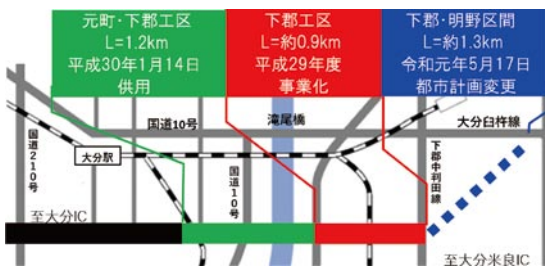
# 土木未来プロジェクト

3つの分野の各施策や取組に当たっての視点の中から、喫緊の課題への対応や大規模事業、新たな視点での取組などを以下の8つのプロジェクトとして重点的に推進します。

## ④ 大分都市圏交通円滑化対策

都市圏の交通渋滞を緩和し、  
快適で人にやさしい都市づくりに向けて！

主要幹線道路の整備推進と公共交通施策  
～(都)庄の原佐野線・国道197号・国道442号整備推進～

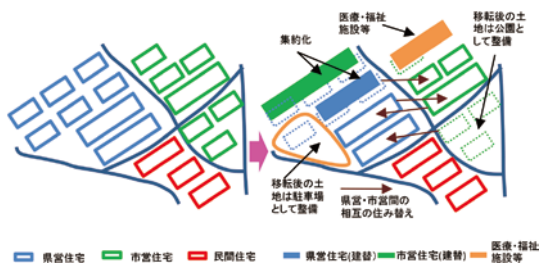


(都)庄の原佐野線(下郡工区)完成イメージ

## ⑥ 大分県公営住宅マスタープラン 2020の策定及び推進

県・市町村が一体となった  
公営住宅の管理・運営

集約化等のイメージ



## ⑤ 道路空間の再生

まちの魅力の再生とにぎわいの創出

まちの“顔”にふさわしい道路空間の再生



大分 昭和通り・交差点四隅広場の  
リノベーションプロジェクト



重大事故の削減を図るため、ラウンドアバウトの導入を検討(宇佐市安心院支所前)

## ⑦ 社会資本の集中的メンテナンス

施設の機能を将来にわたり  
安全かつ確実に発揮

早期対策が必要な社会資本の  
補修・補強対策を推進



早期対策が必要なトンネル

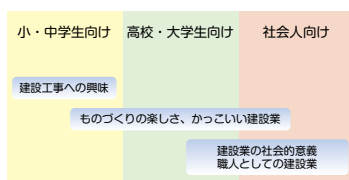


ひび割れの状況

## ⑧ 建設産業の魅力発信

地域の安全・安心を支える建設産業のイメージアップ

建設産業の『意義と魅力』を伝える広報戦略



おおいた建設人材共育ネットワーク(BUILD OITA)(PR動画)

# 大分県全図

## 中津日田道路 L=約50km

調査区間 日田市 L=約4km	事業中 日田山国道路 L=8.8km	計画路線 中津市耶馬溪町～ 中津市山国町 L=約8km	事業中 耶馬溪道路 L=5.0km	開通区間(H24.3) 本耶馬溪耶馬溪道路 L=5.0km	事業中(直轄権限代行) 三光本耶馬溪道路 L=12.8km	開通区間(H27.2) 中津三光道路 L=3.0km	開通区間(H21.3) 中津道路・中津港線② L=3.6km	開通区間(H27.3) 中津港線①(臨港道路) L=3.4km
-----------------------	--------------------------	--------------------------------------	-------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------

福岡県

熊本県

凡 例	
	自動車専用道路
	国道 (管理区間)
	国道 (管理区間外)
	主要地方道
	一般県道
	開通区間 (4車) (2車)
	事業中区間
	計画路線
	候補路線

### 玉来ダム

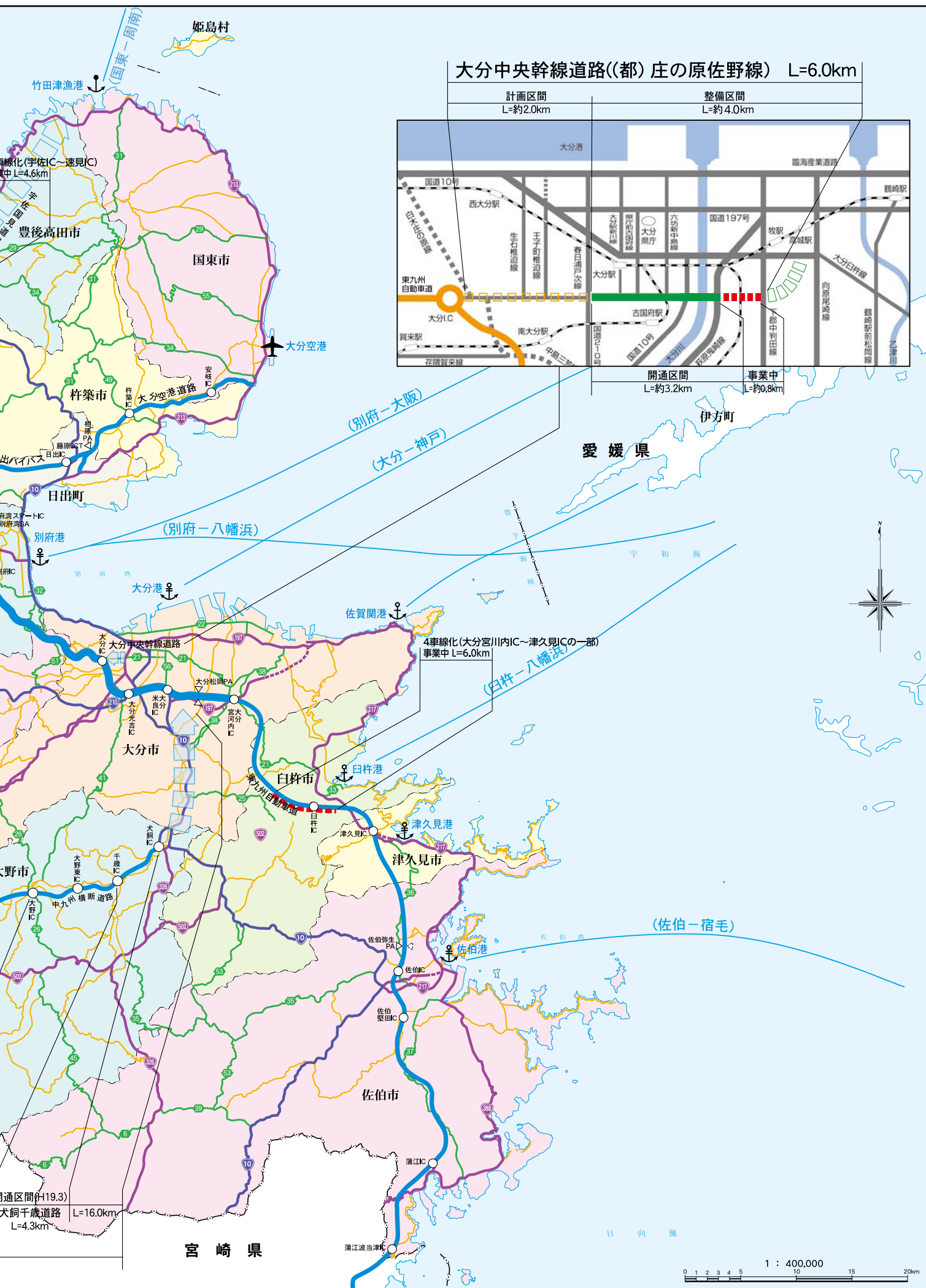
形式：重力式コンクリートダム  
 ダム高：約52m  
 堤頂長：約145m  
 堤体積：約13万m<sup>3</sup>  
 総貯水容量：4,090,000m<sup>3</sup>

事業中	開通区間(H31.1) 朝地～竹田間 L=6.0km	開通区間(H27.2) 大野～朝地間 L=6.3km	開通区間(H20.3) 千歳大野道路 L=8.7km
-----	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------

竹田阿蘇道路L=22.5km 大野竹田道路L=12.3km

## 中九州横断道路 L=約120km





### 大分中央幹線道路((都)庄の原佐野線) L=6.0km

計画区間	整備区間
L=約2.0km	L=約4.0km



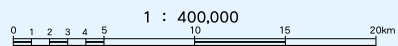
開通区間	事業中
L=約3.2km	L=約0.8km

通過区間(119.3)  
大分千歳道路 L=16.0km  
L=4.3km

4車線化(大分宮川内IC~津久見ICの一部)  
事業中 L=6.0km

(佐伯-宿毛)

宮崎県



# 計画の進行管理

毎年、設定した各目標指標を中心に達成度を確認し、事業進捗上の問題点・課題を把握するとともに、着実な目標達成に向けて事業執行等について見直しを行ってまいります。

## ● 目標指標一覧表

項 目	単位	計画時	目標値	実績値	目標値
		(H26)	(H30)		(R6)
安心な暮らしを守る強靱な県土づくり					
浸水対策が行われた地区数	地区	—	45	44	84
近年の豪雨実績を反映させた治水対策着手箇所数	箇所	—	—	5	22
土砂災害対策施設整備率	%	28.7	30.1	29.5	32.1
土砂災害警戒区域指定率	%	21.3	57.8	67.6	100(R2)
緊急輸送道路における橋梁耐震化率(昭和55年より古い基準により設計されたもの)	%	86	97	94	100(R1)
緊急輸送道路における橋梁耐震化率(平成8年より古い基準により設計されたもの)	%	—	—	0	40
耐震強化岸壁の整備数	施設	2	2	3	4
市町村の国土強靱化地域計画の策定数	件数	—	—	1	18(R2)
県管理道路における法指定通学路の歩道整備率	%	73.5	77	77.2	80
平成25年度までの点検で確認された、早期対策が必要な橋梁の対策率	%	30	100	99	100(R1)
平成30年度までの点検で確認された、早期対策が必要な橋梁の対策率	%	—	—	—	100
活力と潤いのある魅力的な地域づくり					
対策を講じる主要渋滞箇所数	箇所	—	20	19	30
1人当たりの都市公園面積	m <sup>2</sup> /人	13.1	13.2	13.4	13.6
都市内の街路整備延長	km	502	506	507	510
生活排水処理率	%	72.3	78.1	76.9	88.2
県営住宅住戸内バリアフリー整備戸数の割合	%	31.2	33.3	34.1	35
発展を支える交通ネットワークの充実					
大分市中心部まで概ね60分で到達できる地域の割合	%	73	76	76	78
九州の東の玄関口としての拠点化主要施設まで概ね30分で到達できる地域の割合	%	—	—	52	54
地域高規格道路整備延長	km	67	77	77	100
小規模集落から幹線道路へのアクセスを改善した集落	集落	—	71	58	150
新規バースの整備延長 ※専用岸壁除く	m	—	130	130	270
県内港湾の公共埠頭取扱貨物量	千ft	—	—	41,500	45,000

## 土木建築部の地方機関（地域の総合防災センター）

	名 称	所 管 区 域	所 在 地
1	豊後高田土木事務所	豊後高田市 (1市)	〒879-0621 豊後高田市是永町39 TEL(0978)22-2285 FAX(0978)22-2920
2	国東土木事務所	国東市、東国東郡 (1市1村)	〒873-0504 国東市国東町安国寺786-1 TEL(0978)72-1321 FAX(0978)72-3107
3	別府土木事務所	別府市、杵築市、速見郡 (2市1町)	〒874-0840 別府市大字鶴見字下田井14-1 TEL(0977)67-0211 FAX(0977)67-6480
4	大分土木事務所	大分市、由布市 (2市)	〒870-0905 大分市向原西1-4-2 TEL(097)558-2141 FAX(097)552-5701
5	臼杵土木事務所	臼杵市、津久見市 (2市)	〒875-0041 臼杵市大字臼杵字洲崎72-254 TEL(0972)63-4136 FAX(0972)63-7885
6	佐伯土木事務所	佐伯市 (1市)	〒876-0813 佐伯市長島町1-2-1 TEL(0972)22-3171 FAX(0972)22-9543
7	豊後大野土木事務所	豊後大野市 (1市)	〒879-7131 豊後大野市三重町市場1123 TEL(0974)22-1056 FAX(0974)22-0978
8	竹田土木事務所	竹田市 (1市)	〒878-0013 竹田市大字竹田字山手1501-2 TEL(0974)63-2108 FAX(0974)63-3031
9	玖珠土木事務所	玖珠郡 (2町)	〒879-4413 玖珠郡玖珠町大字塚脇137-1 TEL(0973)72-1152 FAX(0973)72-3074
10	日田土木事務所	日田市 (1市)	〒877-0004 日田市城町1-1-10 TEL(0973)23-2141 FAX(0973)23-3174
11	中津土木事務所	中津市 (1市)	〒871-0024 中津市中央町1-5-16 TEL(0979)22-2110 FAX(0979)22-2244
12	宇佐土木事務所	宇佐市 (1市)	〒879-0454 宇佐市大字法鏡寺235-1 TEL(0978)32-1300 FAX(0978)33-4956
13	玉来ダム建設事務所	—	〒878-0011 竹田市大字会々字七里1650-7 TEL(0974)62-4123 FAX(0974)62-4121

お問い  
合わせ先

## 大分県土木建築部建設政策課

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号  
TEL 097-506-4555 E-mail:a18700@pref.oita.lg.jp

詳しくは、ホームページをご覧ください。

おおいた土木未来プラン

検索